

寒河江川さぼう

国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所
寒河江川砂防出張所



第57号 平成27年3月

砂防・地すべりに関するパネル展示を行いました

～「雪旅籠の灯り」 月山志津温泉街～

2月27日(金)～3月8日(日)の金・土・日に、月山志津温泉街にて「雪旅籠の灯り」が開催されました。これは、自然に降り積もった雪を掘って旅籠を作り、昔の宿場町を再現する豪雪地帯ならではのイベントです。

当出張所でも地域支援として、事務所を含めた出張所職員と、管内の工事・業務関係者で構成された「安全対策協議会」と合わせ約30名で、スノーダンプなどの資機材を動員し、雪像を制作しました。また、雪旅籠内に展示ブースを設け、パネル展示により月山山麓の 自然と砂防・地すべりについて紹介しました。

雪像制作中



パネル展示



雪旅籠の灯りの様子

～昔の宿場町を再現～



まるごと里ごと土砂防災

～沼山地区のみなさんと防災情報図を作成しました～

まるごと里ごと土砂防災とは・・・

地域のみなさんが自主的な対応を速やかにできるよう、防災情報図の作成や避難誘導標識の設置に取り組むものです。現在、「東ノ沢砂防堰堤工事」を行っている西川町沼山地区（沼山第2町内会）を対象地区として、試行的に取り組みを行っています。

①まち歩き (H26.11.28実施)

沼山地区内を歩いてまわり、過去の土砂災害での被害状況などを聞き取りました。

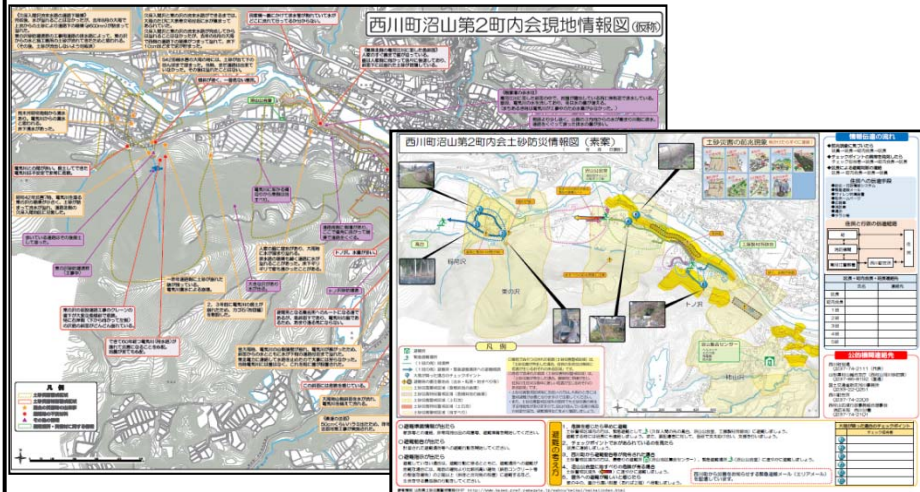


②図上検討 (H27.1.15実施)

まち歩きで出た情報を地図に落とし込みました。

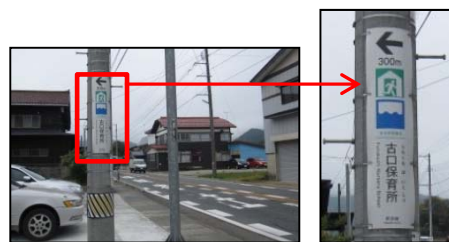


③ ①②をもとに防災情報図を作成



④今後の予定

災害時の避難場所をわかりやすく表示した標識の設置や避難訓練の実施等を予定しています。



避難誘導標識(戸沢村役場前)の例

早めの避難が土砂災害からあなたの命を守ります！

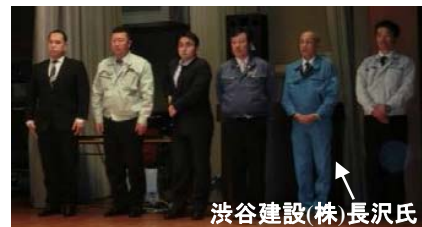
現場技術者による研究発表会開催

新庄河川事務所では、2月25日(水)、労働災害を未然に防止する目的で「安全施行技術」研究発表会を開催しました。今年、応募のあった49編の中から、特に優れていると認められた11編について発表が行われました。

審査の結果、寒河江砂防管内からは「安全施工と環境保全への取り組み」を発表した、渋谷建設(株)の長沢佳一氏が優秀賞を受賞しました。

発表論文及び応募論文については、新庄河川事務所ホームページにてご覧いただけます。

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/index.html>



渋谷建設(株)長沢氏



皆さんの声をお待ちしています



本誌をご覧いただいた感想や砂防事業、国土交通省の事業へのご意見、ご質問等をお寄せください。

担当:事務係 小林

新庄河川事務所 寒河江川砂防出張所
〒990-0702 西川町大字海味字下モ山916-2
TEL 0237-74-2366 FAX 0237-74-2801
<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>